

平成23年度第7回公立大学法人滋賀県立大学役員会議事録

日時・場所：平成23年9月6日（火）15：30～17：00 評議会室
出席者：曾我理事長、川口副理事長、大田理事、菊池理事、仁連理事
横山理事、荒川監事、奥村監事
欠席者：井筒理事
事務局：堀部事務局次長、垣立総務グループ統括、小島財務グループ統括、
高田経営戦略グループ統括、杉野学生・就職支援グループ統括、
藤野教務グループ統括、橋本図書情報グループ統括、
久保田地域貢献研究推進グループ統括、山田副参事、小椋副主幹

平成23年度第6回公立大学法人滋賀県立大学役員会議事録（案）について、
原案のとおり承認された。

議 題

（報告事項）

1 法人評価について

菊池理事より資料に基づき報告があり、平成22年度の利益処分や第2期中期目標（素案）等について質疑応答が行われた。

2 平成23年度第1四半期予算執行状況について

小島統括より資料に基づき説明があり、収入予算および支出予算ともほぼ前年度と同様の執行状況であるとの報告があった。

3 資金運用における新商品導入等について

小島統括より資料に基づき説明があった。資金運用の取引先となる銀行、証券会社の選択等に関しては、まず、具体的な基準を定めるべきだとの意見があり、要綱・要領等の整備を行うこととなった。

4 職員採用特別試験（経験者採用）の実施結果について

垣立統括より資料に基づき説明があり、受験者56名に対し、2名を合格とし、10月1日付けで採用を予定しているとの報告があった。

5 オープンキャンパス2011の結果概要について

藤野統括より資料に基づき説明があった。来場者数は、昨年度に比べ266名増となり、これは、来年度開設予定の人間文化学部国際コミュニケーション学科への入学希望者が多いことによるものと思われるとの報告があった。

6 節電対策に伴う電力節電状況について

小島統括より資料に基づき説明があり、8月の電気使用量は対前年比85.8%であり、7月よりもさらに節電効果があったとの報告があった。

（その他）

1 公的研究費の適正な執行等について

垣立統括より、国立大学法人において研究費の不適正な経理処理を確認したという農林水産省通知があったとの報告があった。また、文部科学省からも公的研究費の適正な執行の徹底と不適切な経理の有無に関して調査を行うよう通知があったとの報告があり、本学の具体的な調査方法等については、現在検討中であるとの説明があった。